

平成 29 年度第 1 回川西町認知症初期集中支援チーム検討委員会 議 事 録	
日 時	平成 29 年 8 月 31 日 (木) 午後 2 時 00 分～午後 3 時 00 分
場 所	川西町役場 2 階 研修室 A
出席者	別紙名簿参照
次 第	1 開会あいさつ 2 委員紹介、会長・副会長選出 3 議事 (1) 認知症初期集中支援チームについて (2) 支援における関係書式について (3) 認知症初期集中支援チームの周知について
配布資料	○次第 ○川西町認知症総合支援事業実施要綱 ○川西町認知症初期集中支援チーム検討委員会・チーム員 ○川西町認知症初期集中支援チームについて ○川西町認知症初期集中支援チームのフローチャート ○川西町認知症初期集中支援チーム支援チェックリスト ○関係書式 (①～⑧)
議 事 録	
事務局	1 開会あいさつ 本日は、お忙しいなかお集まりいただきまして、ありがとうございます。 ただいまから、平成 29 年度第 1 回川西町認知症初期集中支援チーム検討委員会を開催いたします。 会議に先立ちまして、福祉部長奥よりご挨拶申し上げます。
奥部長	皆さま、こんにちは。 公私ともお忙しいなか、また、暑いなかお集まりいただきまして、ありがとうございます。 全国では、認知症の人は 2012 年 (平成 24 年) で約 462 万人、65 歳以上高齢者の約 7 人に 1 人と推計されています。正常と認知症との中間の状態の軽度認知症障害と推計される 400 万を合わせると、65 歳以上の高齢者の 4 人に 1 人が認知症の人またはその予備軍と言われています。 また、この数は高齢化の進展に伴い、さらに増加が見込まれており、新たな推計では 2025 年 (平成 37 年) には認知症の人は約 700 万人を超えるとも言われており、65 歳以上高齢者に対する割合は現在の 7 人に 1 人から 5 人に 1 人になるといわれています。 いわゆる団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年を目指し、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で自分ら

	<p>しく暮らし続けることができるよう、国では認知症施策推進総合計画（新オレンジプラン）が2015年（平成27年）に策定されております。</p> <p>認知症初期集中支援チームは、平成30年4月から全市町村に設置することとされており、川西町では平成28年度に地域包括支援センター職員に研修を受講していただき、認知症地域支援推進員を地域包括支援センターに配置し、認知症カフェを平成28年9月から毎月1回開催しています。また、認知症初期集中支援チーム員研修も同様に受講してもらい、初期集中支援チーム設置に向け、体制を整えてきました。</p> <p>川西町内には、認知症サポート医がおりません。信貴山病院ハートランド信貴山に相談させていただき、認知症サポート医・チーム員の協力についてご快諾していただき、本検討委員会を開催する運びとなりました。</p> <p>今後とも、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。簡単ではございますが、あいさつとさせていただきます。</p> <p>どうぞ、よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、まず、お手元の資料の確認をお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本日の次第 ● 川西町認知症総合支援事業実施要綱 ● 川西町認知症初期集中支援チーム検討委員会・チーム員名簿 ● ホッチキス止め資料の <ul style="list-style-type: none"> ・ 川西町認知症初期集中支援チームについて ● クリップ止めの資料で <ul style="list-style-type: none"> ・ 川西町認知症初期集中支援チームのフローチャート ・ 川西町認知症初期集中支援チーム 支援チェックリスト ・ 関係書式①～⑧ <p>です。</p> <p>2 委員紹介、会長・副会長選出</p> <p>本日は、川西町認知症初期集中支援チームの初回の会議になりますので、チーム員の皆様にも出席していただいております。</p> <p>まず始めに、検討委員会委員のご紹介をさせていただきます。</p> <p>こちらから向かって左側（窓側）から信貴山病院ハートランドしぎさん認知症サポート医の田村様です。</p> <p>（田村委員）</p> <p>よろしくお願いいたします。</p>

(事務局)

同じく 精神保健福祉士の篠倉様です。

(篠倉委員)

よろしくお願いします。

(事務局)

訪問看護ステーションデューン樫原看護師の宮川様です。

(宮川委員)

よろしくお願いします。

(事務局)

奈良県中和保健所保健予防課長の大門様です。

(大門委員)

大門です。よろしくお願いします。

(事務局)

次に、こちらから向かって右側（廊下側）に移りまして、川西町社会福祉協議会社会福祉士の米田様です。

(米田委員)

米田です。よろしくお願いします。

(事務局)

同じく介護支援専門員の中尾様です。

(中尾委員)

中尾です。よろしくお願いします。

(事務局)

川西町地域包括支援センター保健師の湯浅様です。

(湯浅委員)

湯浅です。よろしくお願いします。

(事務局)

川西町保健センター保健師の野村様です。

(野村委員)

野村です。よろしくお願いします。

(事務局)

続きましてチーム員のご紹介をさせていただきます。

こちらからむかって左側（窓側）から、信貴山病院ハートランドしぎさん認知症認定看護師の青川様です。

(青川チーム員)

青川です。よろしくお願いします。

(事務局)

同じく作業療法士の奥谷様です。

(奥谷チーム員)

奥谷です。よろしくお願いします。

(事務局)

次に、こちらから向かって右側（廊下側）に移りまして、ハローケア訪問看護ステーション田原本看護師桂原様です。

(桂原チーム員)

桂原です。よろしくお願いいたします。

(事務局)

川西町地域包括支援センターのセンター長であり主任介護支援専門員の清水様です。

(清水チーム員)

清水です。よろしくお願いいたします。

(事務局)

同じく 社会福祉士の 八十田 様 です。

(八十田チーム員)

八十田です。よろしくお願いいたします。

(事務局)

先ほどご紹介しました田村委員、篠倉委員、湯浅委員には、チーム員も併せてお願いをさせていただいております。

次に、事務局の紹介をさせていただきます。

福祉部長の奥です。

(奥部長)

奥です。どうぞよろしくよろしくお願いいたします。

(事務局)

長寿介護課主任の河田です。

(河田主任)

河田です。よろしくお願いいたします。

(事務局)

そして、本日の進行をさせていただいております長寿介護課課長補佐の栗林です。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

今回の川西町認知症初期集中支援チーム検討委員会委員及びチーム員の皆さまについては、川西町認知症総合支援事業実施要綱第6条及び第12条の規定に基づき、任命又は委嘱させていただいております。お手元の実施要綱をご確認ください。

この中で任期は3年となっておりますが、同要綱の附則にありますように、今回の委嘱期間につきましては、平成30年3月31日までとなっております。平成30年4月以降の検討委員会委員及びチーム員は改めて任命又は委嘱させていただきますので、あらかじめご了承ください。また、よろしくお願いいたします。

続きまして、川西町認知症総合支援事業実施要綱第12条第3項の

	<p>規定に基づき、本委員会の委員長及び副委員長の選任をさせていただきます。</p> <p>委員の皆様の中で委員長にご推薦をいただける方はおられますか？</p>
野村委員	田村先生にさせていただいてはどうでしょうか。
湯浅委員	それがいいと思います。
事務局	他にご推薦はありませんか？
<な し>	
事務局	ないようですので、田村委員に委員長をお願いしてよろしいでしょうか？
各委員	<賛同の拍手>
事務局	<p>それでは、田村委員を委員長に選任させていただきます。</p> <p>次に、副委員長にご推薦いただける方はおられますか？</p>
篠倉委員	川西町社会福祉協議会の米田さんさせていただいてはどうでしょうか？
湯浅委員	それがいいと思います。
事務局	他にご推薦はありませんか？
<な し>	
事務局	ないようですので、米田委員に副委員長をお願いしてよろしいでしょうか？
各委員	<賛同の拍手>
事務局	<p>それでは、米田委員を副委員長に選任させていただきます。</p> <p>副委員長は、委員長を補佐し、委員長が職務の遂行が困難な場合にその職務を代理していただくこととなります。</p> <p>それでは、田村委員、委員長席に移動をお願いします。</p>
委員長 (田村委員)	<p>ただいま、ご推薦いただきました田村でございます。</p> <p>今後、この会議を進めさせていただきます。いろいろと至らない点もあろうかと思いますが、皆様のご協力をいただきながら円滑に進行させていただきたいと思っております。</p> <p>よろしくお願いたします。</p>
議 事	
委員長 (田村委員)	<p>それでは、議事を進めてまいりたいと思っております。</p> <p>「議事（１）」「議事（２）」について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<説明> ※詳細は別紙資料内容
委員長 (田村委員)	<p>ありがとうございました。</p> <p>初期集中支援チーム検討委員会では、この事業の推進について検討</p>

	<p>を行うものであり、支援チームは地域包括支援センターに設置されるということですね。</p>
事務局	<p>そのとおりです。</p>
委員長 (田村委員)	<p>また、検討委員会では支援チームから報告を受け、活動を検討していくことになりますね。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
委員長 (田村委員)	<p>ただいまの説明について、初期集中支援チームのフローチャート様式については、チーム員が取り扱うことになりますが、何かご意見・ご質問はありますか？</p>
<p><意見・質問なし></p>	
委員長 (田村委員)	<p>ないようでしたら、続きまして、「議事（3）認知症初期集中支援チームの周知について」、委員の皆様との意見交換に入りたいと思います。今後の支援チームの取り組みへの周知に関するご意見等をいただければと思います。</p> <p>チームとしてはまだ動き出しておりませんが、他の市町村では実際に取り組みをしているところがあり、実際に私どもが勤務している現場でも地域包括支援センターに連れられて受診するといったケースがあります。ですので、もし、他市町村の取り組みなどで知っていることなどがありましたら、ご紹介いただく形でけっこうですので、何か知っている事案等ありましたら、ご提示いただければと思います。</p>
事務局	<p>周知方法をどうしていくかということですが、今回この検討委員会により了解を得たということで、地域包括支援センターに設置しますということで周知をしていきたいと考えております。</p> <p>広報の周知に関しては、今回は締め切りの都合上 11 月号広報誌での記事掲載を予定しております。一般の住民向けとして広報にて周知を図りますが、地域包括支援センターにおける関係機関に向けてどのように動いていくのかを伝えていただければと思います。</p>
清水委員	<p>地域包括支援センターで考えておりますのは、地区での集まり、ご要望があれば出向いての周知活動を行っていきたいと考えております。また、現在各地区で実施している予防教室などにおいてもご要望等を伺い、できるだけ住民に近く生の声を届けたいと考えております。その他、チラシ等の活用・各戸配布・地区の回覧板での周知活動を、社協だよりにおいては社協様へのご協力をお願いできないかとも考えております。また、認知症サポーターとの協同も考えております。</p>

米田委員	<p>社協だよりでの周知もさせていただきたいと思います。</p> <p>社協だよりは年6回の配布になっております。先ほど広報 11月号で掲載されるということで、次回の配布が11月と重なるため、社協だよりでの広報はそのあとの1月号での掲載を検討させていただくということでよろしいでしょうか。</p>
清水委員	<p>よろしくお願ひいたします。</p>
篠倉委員	<p>三宅町でも支援チーム実施していますが、まだ対象者がいらっしゃらないとのこと。他町から、かかりつけ医の協力を求めていくことが難しいというご意見を聞いております。</p> <p>そのあたりをどのような形で、円滑にできるように広報していけばよいのか、考えていただければと思います。</p>
事務局	<p>現在考えていますのは、町外医へ向けてはなかなか難しいですが、町内の医療機関、歯科医、薬剤（薬局）等に対しては、11月号広報配布前に、チラシを作成し説明に伺うことを考えております。普段の業務の中で気になる方がいらっしゃったら相談につなげてもらえる形でお話しをさせていただければと考えております。</p> <p>ただ、このようなものがあるというだけでは、どのようにしたらよいのかがわかりづらいと思いますので、まずは「あれ？」と気になる方がいらっしゃれば、第一報のつなぎ役的な存在になっていただけるように声掛けをしていきたいと考えています。</p>
委員長 (田村委員)	<p>根本的なところとして、なかなか支援チーム等といったことが周知されていないことが、川西町だけではなく徹底していないところがあるようですので、私ども医療機関においても相談に対しては真摯に耳を傾けさせていただくように努めていきたいと思っております。</p> <p>そして、お集まりいただきました皆さま方に、周知がされていないところを改めて認識していただき、今後より良い方法を求めて皆さままで協議して進めていければと考えております。</p> <p>以上をもちまして、本日の会議の議事については、皆様のご協力により全て終了いたしました。ありがとうございました。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>本日は、まことに忙しい中お集まりいただき、また、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。</p> <p>この検討委員会につきましては、年1回から2回を予定しております。本日開催させていただきまして、残り半年の間にケースがどのくらい挙がってくるかということもありますが、できればチームとしてできるだけ拾い上げて動いていければと考えております。事例が出てきた場合には、検討委員会の中でその活動についてどうだったのかという報告、検討することがあるかと思っておりますので、年度内に事例が挙げられれば、年度末に一度開催したいと考えております。</p> <p>事例がなければ今年度はこのままとし、来年度また皆さまへの委嘱等</p>

	<p>のごあいさつに伺うことになるかと思いますので、よろしくお願 いいたします。</p> <p>皆さま、ありがとうございました。</p> <p>お疲れさまでした。</p>
--	---